(様式１)

特別養護老人ホーム　はだの松寿苑　入居申込書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申 込 日 |  年 月 日 | 受 付 日 |  年 月 日 |
| 　　※　受付後５年間保存します。 | 受付時刻 |  午前・午後 時 分 |

　　　　　　　　施設長　　様

申込者（連絡先）

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　所 |  〒  |
|
|
| (ﾌﾘｶﾞﾅ)氏　　名 |  |  |
|  電話番号 |  　　　　　　（　　　） |

特別養護老人ホームに入居したいので、次のとおり申し込みます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 入 居 希 望 者 の 状 況 | (フリガナ) |  | 性　　別 | 男　　・　　女 |
| 氏名 |  | 住民登録 |  市・区・町・村 |
| 現住所 | 〒  電話　  |
| 生年月日 |  明・大・昭 年 月 日( 歳) |
| 健康保険 | 種　　　　別 |  | 記号・番号 |  |
| 年金等 | 種　　　　別 |  |
| 障害手帳等 |  □ 有　□ 無手帳の種類　 （障害名　 ）(判　定 級(度) 年 月 日) |
| 介護保険 | 被保険者番号 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 要介護認定 | □ 要介護１　　□ 要介護２　　□ 要介護３　　□ 要介護４　　□ 要介護５ |
| 【要介護１、要介護２の方へ】要介護１又は要介護２の方が特別養護老人ホームに入居するには、居宅において日常生活を営むことが困難なことについてやむを得ない事由があると認められることが必要です。* 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが

 頻繁に見られる。* 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難

さ等が頻繁に見られる。* 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である。
* 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である。

という事情がある場合には、そうした事情がわかるように、次ページ以降の各欄に具体的な状況を記載してください。 |
| (認定期間) 年 月 日～ 年 月 日 |
| 現在利用している施設サービス等 | □　介護老人保健施設、介護療養型医療施設、病院等に入所(入院)している□　養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム等に入所(入居)している□　自宅で暮らしている(施設に入所(入居・入院)している場合) |
|  | 施設名又は病院名(所　　在　　地) |   市・区・町・村 |  |
| 入所又は入院期間 |  年 月 日～ |
|  |

＊　氏名、生年月日、被保険者番号、要介護認定については、被保険者証の内容に合わせて記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 入 居 希 望 者 の 状 況 | 現在利用している居宅サービス＊１ 該当するものをすべて選んでください。＊２　〔　〕内に事業者名を記入してください。 | □　訪問介護 （月に 回程度）〔 〕□　訪問入浴介護 （月に 回程度）〔 〕□　訪問看護 （月に 回程度）〔 〕□　訪問リハビリテーション （月に 回程度）〔 〕□　居宅療養管理指導 （月に 回程度）〔 〕□　通所介護 （月に 回程度）〔 〕□　通所リハビリテーション （月に 回程度）〔 〕□　短期入所生活介護 （月に 回程度）〔 〕□　短期入所療養介護 （月に 回程度）〔 〕□　定期巡回・随時対応型訪問介護看護 （月に 回程度）〔 〕□　夜間対応型訪問看護 （月に 回程度）〔 〕□　認知症対応型通所介護 （月に 回程度）〔 〕□　小規模多機能型居宅介護 （月に 回程度）〔 〕□　看護小規模多機能型居宅介護 （月に 回程度）〔 〕□　福祉用具の貸与・購入費支給□　住宅改修費の支給□　その他の生活支援（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 身体の状況 | 食　事摂　取 | □ 自 立　 □　見守り（むせる・むせない)　　□ 一部介助 □ 全部介助(食事の種類)　(主食) □常食　　□半粥　　□全粥　　□ミキサー(副食) □常食　　□刻み 　□ミキサー |
| 排　泄 |  □　自　　立　　□　一部介助　　□　全部介助 (おむつの使用)　□なし　　□昼夜　　□夜のみ　　　（排せつの拒絶）□有　□無 |
| 入　浴 |  □　自　　立　　□　一部介助　　□　全部介助 |
| 更　衣 |  □　自　　立　　□　見 守 り　　□　一部介助　　□　全部介助 |
| 移　動 |  □　自　　立　　□　見 守 り　　□　一部介助　　□　全部介助 (歩　行)　 □つかまり歩き　□杖使用　 □車いす　 □寝たきり |
| 視　力 |  □　普　　通　 □　やや悪い □　人の動きがわかる程度　　□ ほとんど見えない |
| 聴　力 |  □　普　　通　 □　やや悪い □ 大声が聞き取れる　　　□ ほとんど聞こえない |
| 言　語 |  □　普　　通　 □　聞き取りにくい　□　聞き取れない |
| 補足すべき身体の状況について、具体的に記載してください。 |
| 認知症・精神の症状 | □　何らかの認知症を有するが、日常生活はほぼ自立している□　日常生活に支障があるような症状が見られるが、誰かが注意していれば自立できる□　日常生活に支障があるような症状が見られ、介護を必要とする□　日常生活に支障があるような症状が頻繁に見られ、常に介護を必要とする□　著しい精神症状や問題行動が見られ、専門医療を必要とする自傷行為、せん妄、徘徊、奇声、摂食異常、不潔行為、攻撃的行為等の行動、あるいは精神障害がある場合は、その状況や頻度等を具体的に記載してください。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 入 居 希 望 者 の 状 況 | 医療的処置＊ 該当するものをすべて選んでください。 | □ カテーテル　　　　　　□ ストマ(人工肛門)　　　□ 経管栄養（鼻腔・胃ろう）□ 酸素療法　　　　　　　□ インシュリン注射　　　□ 疼痛看護□ その他（ ）(現在治療中の病気) |
|  | 病　　　名 | 入院・通院病院 | 期　　　間 |  |
|  |  |  年 月～ |
|  |  |  年 月～ |
|  |  |  年 月～ |
| 　内　　服　　薬 |  |
| 　感　　染　　症 |  |
|  | (既往症) |
|  | 病　　　名 | 入院・通院病院 | 期　　　間 |  |
|  |  |  年 月～ 年 月 |
|  |  |  年 月～ 年 月 |
|  |  |  年 月～ 年 月 |
|  |
| 入居希望者の意向（入居希望者が申し込んでいる場合を除く） | □　入居希望者が特別養護老人ホームへの入居を希望している□　入居希望者は在宅での生活を希望している□　入居希望者の意向は確認していない又は確認できない□　その他( ) |
| 家 族 や 住 居 等 の 状 況 | 入居を希望する理由＊ 該当するものをすべて選んでください。 | □　身寄りがない若しくは家族等がいても疎遠であるなど介護する者がいない□　介護する者が、距離が離れている・入院しているなどの状況にあり介護ができない□　介護する者が、要介護状態・病気療養中・障害を有するなどの状況にあり、十分な介護が困難□　介護する者が、要支援状態・高齢等の状況にあり、十分な介護が困難□　介護する者が、複数の介護や育児を行っている状況にあり、十分な介護が困難□　介護する者が、就労している状況にあり、十分な介護が困難□　介護する者の身体的・精神的負担が大きい |
| □　車いすを使用しているが、住居の廊下等の構造が適していないため介護が困難□　住居の便所、浴室、階段等の形態や構造が適していないため、十分な介護が困難 |
| □　介護老人保健施設、介護療養型医療施設、病院等から退所(退院)を求められているが、在宅での介護が困難□　当該施設を退所して長期入院した後、退院することになったが在宅での介護が困難□　その他（具体的に記載してください。）　 |
|  主な介護者 | (フリガナ) |  |  性　　別 | 年齢／生年月日 |  　( 歳) |
| 氏　　　名 |  |  男 ・ 女 |  明・大・昭　　　年　　月　　日 |
| 同居の区分 |  □同居 □別居　住所 〒 電話 ( ) |
|
| 入居希望者との関係 |  □配偶者　□子　□子の配偶者　□兄弟姉妹　□その他( ) |
| 他の介護者 | □配偶者　□子　□子の配偶者　□兄弟姉妹　□いない |
| 意　　　見 | (介護をしている上で特に困っていること) |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| そ の 他 | 入居を希望する時期 | □　今すぐ入居したい□　半年ぐらい先には入居したい□　１年ぐらい先には入居したい□　将来的に必要になったときに入所したい |
|
| 他施設の申込み状況 | □　当該施設にのみ申し込んでいる□　他の施設にも申し込んでいる(他の施設名)   |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 担当ケアマネジャー | 氏　　名 |  |  連　絡　先 |  電話　 ( ) |
| 事業所名 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 備　　　　　考 | 本入居申込書に記載した事項あるいは記載項目にない事項等で、特に優先的な入居を考慮する必要がある場合は、その状況についてご記入ください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| お　ね　が　い | 入居希望者の要介護度や家族等の介護者の状況など、本入居申込書に記載した事項等が変わった場合、死亡された場合、あるいは他の特別養護老人ホーム等に入居した場合は、必ず当施設に連絡をしてください。 |

|  |  |
| --- | --- |
|  同意確認欄 | □　入居申込みに関する情報について、市町村又は県から状況把握のために提示を求められた場合には、施設がこれを提示することについて同意します。□　入居要件の判定や入居の必要性の高さを判断するために必要がある場合には、入居申込みに関する情報を施設が市町村に提示して意見を求め、報告を行うことについて同意します。□　申込みから２年を経過した後、施設からの連絡に対して応答がなく施設が入居希望者の状況を把握することができない場合には、本申込みを無効とすることについて同意します。□　施設が入居判定に必要と判断した場合は、施設が市町村から入居希望者の認定調査結果の情報提供を受けることに同意します。 入居希望者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 申 込 者 氏 名 印 |